

「マリン・ハウス」通信



美化活動

マリンハウスでは、美化活動の一環として、近所の側溝の掃除を利用者様と職員が一緒に行ないました。側溝に溜まってしまった落ち葉や汚泥をスコップでしっかり掻き出して、排水がスムーズに流れるようにしました。側溝の周りに生えていた雑草も取り、丁寧に掃除が出来ました。また、午後からは送迎車両の洗車も行ないました。この日は涼しく、海風が少し肌寒いくらいでしたが、一生懸命動いているうちに、顔に、うっすらと汗をかく方もおられました。側溝も車も、自分たちの手で見違えるように綺麗になり、皆さんとても満足気な様子でした。いつもの室内作業とはまた違った活動に、新鮮な気持ちで取り組まれたようです。



マリンハウス

日中活動での作業に、新しい製品が加わりました。戸棚の扉の開閉部分のパーツ作りです。リング状のゴムを土台になるプラスチックのパーツへはめ込んでいきます。はめ込んだゴムが斜めになっていないかをしっかり検品。仕上がったら、箱にきちんと並べて出荷となります。皆さん、新しい作業にも戸惑うことなく取り組むことが出来ていました。



地域活動

21日に山武圏域自立支援協議会主催による保健部会に参加しました。千葉県発達障害者支援センター「CAS」から講師をお招きし、発達障害の基礎知識や支援に関する講義が行なわれました。26日には、同主催による就労部会にも参加し、就労分野に於ける発達障害の方との接し方や、個々の障害特性などを考慮した指導や説明の仕方の重要性について学ぶことができました。今後の活動に役立てて、より良い支援をしていきたいと思っております。また同日には、大網特別支援学校の学校公開にも参加させていただき、学年ごとの授業内容や、学校としての取り組みなどを詳しくご紹介いただきました。生徒の皆さんが元気に挨拶して下さっていたのが、とても印象的でした。

防災訓練を行ないました！！ 平成30年9月号

9月は防災の月

9月20日マリンハウスにて、日中活動中の火災を想定した避難・消火訓練を行ないました。今回も、白里消防署の方にお越しいただき、火災の際の避難のシミュレーションを行い、消火器の扱いなどの実演も交えて、わかりやすく教えて頂きました。避難の訓練では、皆さんしっかりと職員の誘導に従い、スムーズに避難することができました。消火の訓練では、火元に見立てた看板を設置し、デモ用の消火器を使った消火訓練を利用者様と職員で体験しました。実際に持ってみると、消火器は重くレバーも硬かったのですが、女性や力の弱い方でも安全に扱うコツも教えて下さいました。教えて頂いたコツをふまえて実践してみると、消火器の扱いが初めての方でも、しっかりと確実に消火活動の練習ができました。



シェイクアウト訓練

9月3日、地震を想定したシェイクアウト訓練を行ないました。防災無線によるサイレンの合図で、実際の地震の際同様、揺れが治まるまでの1分間、机の下などに潜り、身を守る訓練です。サイレンが聞こえたら、まず職員が利用者の皆さんへ、速やかに机の下に潜るよう声を掛けます。皆さん慌てたり、騒いだりすることなく、机の下へ潜ります。頭部をしっかりと守られていますね。職員から合図があるまでじっと身をかがめている1分間は、普段の1分間よりもずっと長く感じられたことと思いますが、皆さん真剣な表情で訓練されていました。職員も今回の訓練を通して、有事の際には利用者様のみならず、自身の安全も確保しながら、慌てず冷静な対処がとれるよう、まずとるべき行動の再確認ができました。災害はいつ起こるかわかりません。いざというときに備えて、心構えをするいい機会になりました。



続く21日には、各グループホームに於いての避難訓練を行ないました。深夜や早朝など、利用者様のみの時間帯でも、全員が安全に避難できるよう、地震・火災・津波を想定し、災害ごとの避難場所の再確認とそれぞれのホームからの避難経路や、連絡係・初期消火係などの担当を決め、安全な逃げ方についても話し合いました。各ホーム、消火器や消火用水の有無、利用者様ごとに個別のヘルメット・懐中電灯がきちんと居室に備えられているかもしっかり確認。万一の時にはきちんと使用して安全に避難できるように使い方の確認も行いました。津波の際は高い場所へ移動すること、また、単独行動になってしまうよう、利用者様同士でペアを決め協力しながら避難するように決めておきました。

衣装作り

来月、大網白里市で行なわれる産業文化祭への出場に向け、マリンハウスでは衣装の準備をしています☆お裁縫・手芸の得意な利用者様を募って、生地のカットから手作りしています。出演する演目に合わせて生地を選び、舞台の成功を願いながら、ひとつひとつ縫い合わせていきます。どんな衣装が出来上がるかは、本番までのお楽しみに♪来月の本番が待ち遠しいです☆



生活介護

生活介護では、日々の利用者様の体調管理もしっかり行なっています。毎朝、活動場所に通所されてきたらまず血圧、体温などのバイタルチェックを行い、結果は各利用者様の日報に記録を残します。



一人一人と会話しながら、表情や語調などのご様子にも変わりがないか確認し、皆さんが健康で楽しく過ごすことが出来るよう配慮しています。また、活動のほうでは、工作や書道、図画、近所への散歩など、皆さんが楽しみながら取り組める活動をいろいろと行なっています。写真は、皆さんの作品の一部で、ティッシュで作った張り子のライトと折り紙などで作った貼り絵、近くのお寺参りの様子です。作品は皆さんが日中過ごされているお部屋に展示しています。お寺参りでは、本堂や鐘突き堂を見たりして散歩を楽しまれていました。



お誕生日

9月お誕生日の皆さん★おめでとうございます！今月も各事業所でお誕生日を賑やかに祝いしました☆



【お問い合わせ先】
 自立支援センター マリン・ハウス
 千葉県大網白里市南今泉 4832-7
 TEL:0475-77-1066 FAX:0475-77-1067
 MALL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中！！
<http://marinehousechiba.wix.com/home>
 まだ新しいので検索サイト等に表示されない恐れがあります